



身延清稜小だより

NO. 9

R3. 1. 20

校長 笠井安秀

<学校教育目標>

「進んで学び やさしい心を持ち 心身ともにたくましい児童の育成」

3学期がスタートしました

1月8日（金）に3学期がスタートしました。

3学期のスタートもおかげさまで、全校53人がそろってスタートをすることができました。3学期は、それぞれの学年のまとめの学期でもありますが、2021年の始まりでもあります。始業式では、子どもたちにいろんなことに興味を持って、いろんなことに挑戦して素晴らしい年にしてほしい、ということをお伝えしました。

始業式でも子どもたちの目は輝いていました。今年も子どもたちと共に「みんなが のびのび活動し ぶ器用でも せい一杯がんばる姿がみとめられ りょう手いっぱい笑顔があふれる」身延清稜小学校にしていきたいと思えます。

今年もよろしくお祈りします。



3学期始業式

児童会役員選挙の取組が始まりました

令和3年度の児童会役員選挙の投開票が、2月2日（火）に行われます。5年生から会長・副会長を1人ずつ決めます。4年生からも副会長を1人決めます。3年生から6年生までの選挙管理委員8名が選挙の計画に沿って運営してくれています。4・5年生は、今年度の6年生の姿を見て、来年度の身延清稜小学校児童会のあり方を一生懸命考え、取り組んでいます。6年生は、バトンタッチする4・5年生に自分たちの思いをしっかりとつなげようと取り組んでいます。



ポスターの掲示スペースをつくる

思いをつなげて・・・

月曜日の朝、いつものように児童玄関で登校する子どもたちを迎えていると、6年生のある児童が「校長先生、金曜日に伝えられなかったことがあるんです。」と検温の後、話し始めました。



「(選挙管理委員の) 認証状をもらった後、話したかったのですが・・・、私は、今年度の児童会選挙で立候補する4、5年生を近くで応援したいので選挙管理委員になりました。」と伝えてくれました。

立候補者の一人を応援したいのではなく、頑張った立候補者の全員を応援したいという思いと、金曜日に私に伝えたかったことを2日間大事にしてくれていて、月曜日に私の顔を見てすぐに話してくれた思いに触れて、とてもありがたい気持ちになりました。

卒業していく6年生と後を引き継ぐ在校生の思いを大切にしていかなければと改めて思いました。

学校は1年ごとにメンバーが変わっていきます。児童会のリーダーは毎年、必ず変わります。これまでの6年生の思いを今年のメンバーが引き継ぎ、今年の6年生の思いをまた、次のメンバーがつないでいきます。そんな風にして、身延清稜小学校の伝統も培われていくのだと思います。

スキー教室は 中止しました

1月14日（木）に計画していた4・5・6年生のスキー教室は、山梨・長野両県でコロナウィルスの感染が拡大してきている状況から中止をしました。

授業や行事については、できるだけ内容や方法を探りながら、実施してきましたが、大きな移動を含むスキー教室はやむを得ず中止にさせていただきました。

今後も学校では、コロナウィルスの感染に十分気をつけながら、計画している行事や授業を進めていく予定ですが、感染状況により急な変更でご迷惑をおかけすることもあるかと思えます。ご理解とご協力をお願いします。

